

【案内図】



社会福祉法人邦友会 幼保連携型認定こども園 「国際医療福祉大学 金丸こども園」の概要

社会福祉法人邦友会では、平成27年9月に大田原市認可保育園等設置運営法人の選定を受け、平成28年7月に新設工事に着手し、平成29年2月28日に竣工しました。

定員は市の公募では60名でしたが、0歳児及び1歳児の待機児童解消のため認可定員を78名に増員するとともに、初年度の利用定員を49名に設定し、現在44名の入園が決定しております。

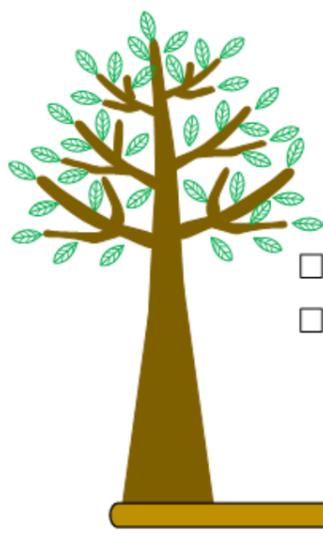
当園では乳児の保育を実施するとともに、3歳児以上については教育的時間を設定し、保育と教育の機能を合わせ持つ「幼保連携型認定こども園」として開園します。

また、那須地区では初めての入園児以外のお子さんも対象とした「病児・病後児保育」や、自園における保育中の体調不良児を預かる「体調不良児保育」を実施します。

さらに、大田原市内では初めてとなる「休日保育」を実施するとともに、なす療育園と連携し「障害児保育」に積極的に取り組むなど、多様化する保育ニーズに応えられる総合的な教育・保育施設を目指しております。

これらの取り組みに積極的に取り組むことにより、地域の皆さまに愛され、親しまれる施設になるよう精一杯努力してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【金丸こども園全景】



社会福祉法人 邦友会
幼保連携型認定こども園

- 国際医療福祉大学 金丸こども園
- 国際医療福祉大学 金丸こども園病児保育室

〒324-0011 栃木県大田原市北金丸 1863-101
TEL : 0287-48-6610 FAX : 0287-22-8710
E-mail : kodomoen@iuhw.ac.jp



1 施設の概要

- 所在地 栃木県大田原市北金丸 1863 番 101
- 敷地面積 8,336.90 m²
- 建築構造 鉄骨造 平屋建て
- 建築面積 1,332.45 m²
- 延床面積 1,125.72 m²
- 園庭面積 1,800 m² (大型遊具、ブランコ、すべり台、鉄棒、砂場等を設置)



事業費の概要

区分	事業費
設計・監理費	17,274,000
建設事業費 (開発造成を含む)	463,320,000
用地費	64,529,000
その他	4,877,000
合計	550,000,000

財源内訳

財源内訳	金額
市補助金	115,813,000
自己資金	434,187,000
合計	550,000,000

- 乳児保育室及び病児保育室は、太陽光発電による床暖房になっています。

2 設置認可の概要

- 施設種別 幼保連携型認定こども園 (ただし、2号認定及び3号認定に限る。)
- 定員

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
認可定員	9	12	12	15	15	15	78
開設時定員	9	12	10	6	6	6	49

職員

園長	副園長	保育教諭	看護師	栄養士	調理員	用務員	事務員	合計
1	1	17	2	1	2	1	1	26

開所時間

平日	7時30分～18時30分まで
土曜日	7時30分～18時30分まで
日曜日	8時～17時まで

※ 平日・土曜日の園長保育は、19時30分まで



3 病児・病後児保育 (定員6名)

① 対象児童

- 大田原市に住所を有するお子さま
- 広域利用参加市町 (那須塩原市、矢板市、那珂川町、塩谷町) に住所を有するお子さま
- 保護者の勤務地が大田原市にあるお子さま

② 利用時間

- 月曜日から金曜日 (午前8時～午後6時まで)

③ 職員の体制

- 保育教諭2名、看護師1名の3名体制です。

④ 利用料金

利用世帯区分	病児保育	病後児保育
生活保護、市民税非課税世帯	無料	無料
大田原市、広域参加市町の世帯	2,000円	500円
その他の世帯	3,000円	1,500円

⑤ 利用の方法

市に事前に利用登録し、利用時に当園に申込書と主治医の診療情報提供書を提出して頂きます。

⑥ 体調不良児対応保育

常勤の看護師を1名配置して対応致します。



4 休日保育

① 対象児童

日曜日、祝日等に保護者のいずれもが就労しているため、家庭での保育ができず、かつ、次の要件を満たすお子さま

- 大田原市に在住する生後6カ月から就学前のお子さま
- 2号又は3号の支給認定を受けており、かつ、保育園、認定こども園、小規模保育施設に入園しているお子さま

② 休日保育を行う日

日曜日、国民の祝日 (振替休日を含む) 午前8時から午後5時まで

* 12月30日から1月3日を除く。

③ 利用料金

通常の保育料に含まれるため、別途費用はかかりません。

5 障害児保育

障害のあるお子さまが利用できるよう2名の保育教諭を加配しています。支援児の保育・教育にあたっては、なす療育園及び国際医療福祉大学が全面的にサポートする体制をとっています。